Japanese Patent Office First Publication (A)

Application Date: 1984/11/06 (Year/Month/Day)

Application No. S59-233766

First Publication Date: 1986/05/31 (Year/Month/Day)

Publication No. S61-113488

Applicant: Kazuhiko Takada

Title of the Invention: Slot Bingo Game Machine

[Claim 1]

A slot bingo game machine comprising:

a slot game face sequentially displaying a plurality of numbers and having a plurality of selection lines,

a bingo game face having a plurality of bingo faces, and

a plurality of role game display faces for displaying roles of a slot game and a bingo game, the faces being arranged on a game machine face, wherein

by inserting a prescribed game selection means, each game and each role game is sequentially selected to make a game possible,

and a sequential display of the numbers used in the bingo game and the role game, from the selected line of the slot game face, is decided.

⑩特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-113488

@Int_Cl.4

識別記号

庁内整理番号 Z-8102-2C 6547-2C 每公開 昭和61年(1986)5月31日

A 63 F 9/00 3/06 102 Z-

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

図発明の名称

スロツト・ビンゴゲーム機

②特 願 昭59-233766

29出 願 昭59(1984)11月6日

砂発 明 者 高 切出 願 人 高

和彦和彦

韶二

豊中市寺内1-8番8-105号 豊中市寺内1-8番8-105号

20代 理 人 弁理士 石原

田

 \blacksquare

明 紹 普

- 1. 発明の名称 スロット・ピンゴゲーム機
- 2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、遊技者が自己のゲーム及び役の数を 自由に選択することができ、かつピンゴゲームに スピード感を与えることができるようにした新規 なスロット・ピンゴゲーム機に関する。

従来の技術

従来、スロットゲーム及びピンゴゲームそのものは広く知られているゲームであることはいうまでもないが、スロットゲームとピンゴゲームとを組み合わせて役を増大し、かつピンゴゲームに従来にないスピード感を与えて遊技者の興味を増加させるように工夫されたものはいまだ関発されていないのが現状である。

発明が解決しようとする問題点

本発明は、上記の点に鑑み発明されたもので、スロットゲームとピンゴゲームとを一つの盤面に要示して、スロットゲームの数字表示をピンゴゲームの数字でも用い、しかも役がームを遊校者の選択によって自由に増加できるようにしれて、は来のスロットゲーム及びピンカームではその数字選択の時間が良すき現代のスピード感に合わない点を画期的に改良したスロット・ピンゴゲーム機を提供することを目的とするものである。

問題を解決するための手段

本発明の要旨は、複数個の数字を順次表示し且 つ複数個の選択ラインを有するスロットゲーム面と 、複数個のピンゴ面を有するピンゴゲーム面と 、該スロットゲーム及び該ピンゴゲームの役を表示する複数個のピケーム及び技術を対することを 設け、所定のゲーム及び長手段人が順次とによってから、所定のゲームを でした。 でかられる数字をはいないでした。 でかられるがでした。 でかられるがでいるように によれたラインから順次を表示決定されるように ことを特徴とするスロット・ピンゴゲーム機に存 する。

0 0

実施例

以下に本発明の一実施例を添付図面に基づいて 説明する。

図中10は、本発明のスロット・ピンゴゲーム 機を構成するゲーム盤面である。該ゲーム盤面1 0の下部にはスロットゲーム面12が設けられて いる。核スロットゲーム面12にはそれぞれ回転 可能に設置されかつ回動面に所定数の一対の絵柄及び数字が配置表示されている5個のリール1415.15.16.17.18が並設されている6個のリールる6 筏スロットゲーム面12には各リールの停止中が高に大力ののリール面に一度に3個の絵柄及び数字によって形成される3つのに表示され、図示した知成される3つのに表示され、図示して形成される3つのに表示され、ライン2及びライン3がスロー3の対象となるものである。該ライン1~3の対象となるものである。該ライン1~3の対象となるものである。该ライン1~3の対象となるものである。该ライン1~3の対象となるものである。该ライン1~3の対象となるものである。该ライン1~3の対象となるものである。

数ゲーム数面10の上部及び中央部には、それぞれ3面ずつのピンゴゲーム面20、21、22及び23、24、25が設けられている。各ピンゴゲーム面20について説明を行う。数ピンゴゲーム面20は縦横各5列からなる合計25個の併目を有し、各枡目には1~25の数字がランダムに固定表示されている。各枡目は裏面より白熱球

により照光可能とされている。

続いて、各役ゲームの表示面を説明する。

各ピンゴゲーム面20~25の上端には一対の 析目28a~281、30a~301が設けられ でいる。枡目28a~281だはS、枡目30a ~301にはWの安示がなされ、それぞれ裏面が ら白無球により照光可能とされている。Sはシン グルプレイ、Wはダブルプレイを意味する。シン グルプレイは通常の払出し率のピンゴゲームとな り、ダブルプレイは通常の2倍の払出し率のピン ゴゲームとなる。

各ピンゴゲーム面20~25の下方右側には、

5個の枡目からなる絵柄フルライン表示34が形成されている。 核絵柄フルライン表示34の5個の枡目には、前記スロットゲーム面の各リールに表示される絵柄と同一の絵柄がランダムに固定表示されている。 核絵柄フルライン表示34の5個の枡目は裏面から同時に白無球により照光可能とされている。

上部のビンゴゲーム面20~22と下部のビンゴゲーム面23~25の間には中央枠36が設置されており、該中央枠36内には8種の役ゲームが表示されている。该中央枠36の中央に位置するマジックナンバー表示38は、5個の研タクサンバー表示38は、5個の研タクサンバー表示38のランダクカムなり、各個で表示されている。该中央枠36内のであり、大田では、図示した如く、オール3並び表示40、オール4並び表示42、オール3並び表示40、オール4並び表示42、オール3

要示 5 0、並ストレート表示 5 2、オールダブル 要示 5 4 である。いずれの表示もそれぞれ裏面か ら白熱球により照光可能とされている。

() g

次いで、ゲームを進行させる上で必要な各種の 表示手段およびスイッチ手段等を説明する。

56、58及び60は、上記中央枠36の右方に設けられたそれぞれ6桁のクレジットカウント表示部、5桁のスコアカウント表示部及びプレイケーム数表示部で、これら各表示部は数字LBDで表示される。

62は、前記ゲーム型面 10の下方に設けられたコイン投入口である。64は、プレイボタンである。66は、スロットゲームのリールの回転を起動するスタートボタンである。66は、スロットゲームのはに応じた枚数のようとである。72は、次の方とのライン(1)~(3)のうち、ピンゴゲームのために一つのラインを選択させるボタンで

そのラインの番号表示 (1) (2) (3) が点灯 する。 以下に各ゲームのプレイについて説明する。 スロットゲームは、選択ライン (1) (2) (

ある。このボタン72を一回押す毎に、選択ライ

ンが〔1〕 - 〔2〕 - 〔3〕 - 〔1〕 と変わり、

スロットゲームは、選択ライン (1) (2) (3) を選択し、周知のスロットゲームと同様にプ レイすればよい。

ビンゴゲームは、シングルゲーム (通常の払出率) とダブルゲーム (通常の 2 倍の払出率) の 2 極類ある。このビンゴゲームに用いられるビンゴ、数は、 スロットリールの停止時に、〔1〕〔2〕〔3〕のラインのうち前以って選択された一つのライン上の数字である。下記のように停止した場合、〔2〕が選択ラインであれば、3,7,15,1,6がビンゴ数である。

- (2) 3ネーフウー15ウー1ター6ミ [2]
- (1) 6イータトー20ネー3ミー8ウ(1)
- (3) 2ミー5ヒー18トー4ウー7ト(3) スロットリールには一つの位置に数字と絵柄の阿

方が配置されている。上記配列中、ネ、ト、ミ等 の片仮名は実際には絵柄表示を意味する。

数字フルコーナーは、各ピンゴゲーム面 2 0 ~ 2 5 の四つのコーナーの数字、即ち数字フルコーナー表示 3 2 a ~ 3 2 (の数字四つの全てがピンゴ数のいずれかに一致した時に当たりとなるゲームである。上記した例の場合、四つのコーナーの数字が 3 , 7 , 1 5 , 1 , 6 のいずれかの四つに一致すれば当たりとなる。即ち、

が数字フルコーナーの当たりの一例である.

絵柄フルラインは、絵柄フルライン表示34に 表示される絵柄配置とスロットリールの選択ラインの絵柄配列が一致すれば当たりとなるゲームで ある。上記した例でいえば、絵柄フルラインにネ ーゥーゥーターミの絵柄配列があれば当たりとな る。即ち、

ネ	ゥ	ゥ	9	į
ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ				

が絵柄フルラインの当たりである。

マジックナンバーは、ゲーム中に点滅しているマジックナンバー表示38の5個の枡目のランプが、スロットリールが5個とも停止するとともに、一つの枡目のランプのみ点灯状態となり、この枡目の数字が関係しているピンゴ数が有効なピンゴゲーム面にある場合には当たりとなるゲームである。

オール並びは、スロットリールが停止した時、 任意のライン上に左側リール1.4 から同一数字又 は同一絵柄が連続して下記のように並んだ場合オ ール並び当たりとなるゲームである。

 合には、JP25、000である。

ストレートは、スロットリールが停止した時、 任意のライン上に連続数字が下記のように並んだ 場合、当たりとなるゲームである。

1-2-3-4-5 ……純ストレート 21-22-23-24-25 ……純ストレート 7-8-9-10-11 ……並ストレート 13-14-15-16-17 ……並ストレート

ストレートが〔1〕 〔2〕 〔3〕 のうち選択さた ライ上にできた場合、50倍の得点が得られる。 純ストレートが選択されたライン上にできた場合 には、JP25、000である。

オールダブルは、ゲームの種類ではないが、アレイゲーム数が24の場合には、全ての当たりの 得点風計の2倍の得点がえられるものである。

以上の構成により、その作用及び遊技の進行に ついて説明する。

コイン投入口 6 2 にコインを投入することにより、クレジットカウント表示部 5 6 に持ち点を登録することができる。コインを 1 枚投入する毎に

١

クレジットの数字が1ずつ増加する。尚、プレイボタン64を1回押す毎にクレジットカウント表示56の登録点数は1ずつ減少し、プレイゲーム数表示60が1ずつ増加する。

以下に順灰選択されて有効となるゲーム内容を 説明する。回数表示はコイン投入又はプレイボタ ンを押す回数である。

(e) 1 回目: 通常のスロットゲームの第 1 ラインが 有効となる。 (1) が点灯する。

© 2 回目:通常のスロットゲームの第 2 ラインが 有効となる。 (2) が点灯する。

© 3 回目:通常のスロットゲームの第 3 ラインが 有効となる。 (3) が点灯する。

(d 4 回目: 以後ピンゴゲーム、オール並び、ストレートゲーム等の為にスロット上の(1)~(3)のラインの一つを選択することができる。ライン選択ボタン 7 2 を 1 回押すごとに(1) ー(2) - (3) が順次 1 個のみ点灯して、そのラインが選択されていることを示す。この選択は、スタ

ートボタン66を押す前であれば何時でもできる。同時にピンゴゲームの第1面20が有効となり、該第1面20の上部のシングルプレイS表示28aが点灯する。

(e) 5 回目: ピンゴゲームの第 2 面 2 1 が有効となり、第 2 面 2 1 の上部のシングルプレイ S 表示 2 8 b が点灯する。

(f) 6 国目: ピンゴゲームの第 3 面 2 2 が有効となり、第 3 面 2 2 の上部のシングルプレイ S 表示 2 8 を が点灯する。

(5) 7 回目: ピンゴゲームの第 4 面 2 3 が有効となり、第 4 面 2 3 の上部のシングルプレイ S 表示 2 -8 d が点灯する。

(h) 8 回目: ピンゴゲームの第面枠 2 4 が有効となり、第 5 面 2 4 の上部のシングルプレイ S 表示 2 8 e が点灯する。

(i) 9 回目: ピンゴゲームの第面枠 2 5 が育効となり、第 6 面 2 5 の上部のシングルプレイ S 表示 2 8 7 が点灯する。

(j) 1 0 回目: ピンゴゲームの第1面20の下部に

ある数字フルコーナー32aが有効となり、点灯 する

(4) 1 1 回目: ピンゴゲームの第 2 面 2 1 の下部に ある数字フルコーナー 3 2 b が有効となり、点灯 する。

(1) 1.2回目:ピンゴゲームの第3面22の下部に ある数字フルコーナー32cが有効となり、点灯 する。

刺 1 3 回目: ピンゴゲームの第 4 面 2 3 の下部にある数字フルコーナー 3 2 d が有効となり、点灯する。

(M I 4 回目: ピンゴゲームの第 5 面 2 4 の下部にある数字フルコーナー 3 2 e が有効となり、点灯する。

(c) 1 5 回目: ピンゴゲームの第 6 面 2 5 の下部に ある数字フルコーナー 3 2 1 が有効となり、点灯 する。

(a) 1 6 回目: ピンゴゲームの第 1 面 2 0 ~第 6 面 2 5 の下部にある絵柄フルライン 3 4 が全て有効となり、点灯する。

(9) 1 7 回目: ピンゴケームの第1面20の払出率が2倍となり、該第1面20の上部のダブルブレイ W表示30 a が点灯する。この時シングルプレイ S 表示28 a は清灯する。さらにマジックナンバー表示38が有効となり、そのランプが5つの 枡目とも点灯する。

r 🐧 🖡

(c) 1 8 回目: ピンゴゲームの第 2 面 2 1 の払出率が 2 倍となり、 該第 2 面 2 1 の上部のダブルプレイ W 表示 3 0 b が点灯する。 この時シングルプレイ S 表示 2 8 b は消灯する。

(8) 1 9 回目: ピンゴゲームの第面枠 2 2 の払出率が 2 倍となり、核第 3 面 2 2 の上部のダブルプレイ W 表示 3 0 c が点灯する。この時シングルプレイ S 表示 2 8 c は消灯する。

(t) 2 0 回目: ピンゴゲームの第 4 面 2 3 の払出率が 2 倍となり、該第 4 面 2 3 の上部のダブルプレイ W 表示 3 0 d が点灯する。この時シングルプレイ S 表示 2 8 d は消灯する。

© 2 1 回目: ピンゴゲームの第 5 面 2 4 の払出率が 2 倍となり、 該第 5 面 2 4 の上部のダブルブレ

Ĺ

いる場合には、マジックゲームの 5 個の枡目のラ ンプのうち1個のみランダムに選択点灯されなが ら点滅する。スロットリール14~18は一定時 間回転した後に、第1リール14から順次停止す る。リール14~18が一つ停止することにライ ン選択番号〔1〕〔2〕〔3〕のうちの一つの点 灯により、選択しれていることがしめされている ライン上にきたそのリールの数字が、ピンゴゲー ム用の数字として決まる。従って、リール 14~ 1.8 が一つ停止するごとに一つめピンゴゲームの 数字が決まる。リール14~18が一つ停止して 、ピンゴゲーム数字が一つ決まるごとにピンゴゲ - 4面20~25の中の該当数字が点灯する。い ずれのヒンゴゲーム面が選択されているかは、各 ピンゴゲーム面上部のS妻示28a~281及び W表示30a~301の点灯によって示されてい るから、この選択されたピンゴゲーム面のピンゴ ゲーム数字のみが点灯する。

各ケームの当たりの確定と表示は次のようになる。

イ W 表示 3 0 e が点灯する。この時シングルプレイ S 表示 2 8 e は消灯する。

(M22回目: ピンゴゲームの第6面25の払出率が2倍となり、該第6面25の上部のダブルプレイ W表示301が点灯する。この時シングルプレイS表示281は消灯する。

668 2 3 回目: オール並び、ストレート、 X 5 0 、J P の各役ゲームが有効となる。オール並び、ストレート、 X 5 0、 J P 2 5, 0 0 0 の各象示 4
0、 4 2、 4 4、 4 6、 4 8, 5 0、 5 2 が点灯する。

(x) 2 4 回目:オールダブルが有効となり、オールダブル表示 5 4 が点灯する。

ゲームのスタートにあたっては、遊技者は上記 説明に従って、プレイしたいゲームが有効となる に必要な回数だけコインを投入するか又はクレジットカウント表示に持点がある場合には、プレイ ボタン 6 4 を押す。その後、スタートボタン 6 6 を押すと、スロットゲームのリール 1 4 ~ 1 8 が 回転を始める。マジックゲーム 3 8 が選択されて

イ)通常スロットゲームの当たり

5個のスロットリールが停止した状態で、ライン選択番号〔1〕〔2〕〔3〕の点灯によって選択されていることが示されるライン上の絵柄の配列により、スロットゲームの当たりが決まる。当たりラインを示すライン選択番号〔1〕〔2〕〔3〕等が点波する。

ロ)通常ピンゴゲームの当たり

各ピンゴゲーム面20~25に点灯するピンゴゲーム数により、各種のピンゴ並びが成立した場合、その点灯している数字並びが点灯から点滅に変わる。

ハ)数字フルコーナーゲームの当たり

一つのピンゴゲーム面の四つのコーナーの数字がピンゴ数として点滅している場合、数字フルコーナー当たりとなり、各ピンゴゲーム面の下部にある数字フルコーナー表示32a~32[が点灯から点滅に変わる。

ニ)絵柄フルライン当たり

スロットリール14~18の五つの絵柄の並び

が、選択されたピンゴゲーム面の下部にある絵柄 フルライン表示34の絵柄と一致した場合、絵柄 フルラインの当たりとなり、絵柄フルライン表示 34は点灯から点滅に変わる。

- 5 g

ホ)マジックナンバー当たり

五つのスロットリールが停止すると、点滅していたマジックナンバー衷示 3 8 の五つの枡目の一つの枡目のみが点灯状態となり、他の四つの枡目は清灯する。この点灯している枡目の数字がマジックナンバーとなり、この数字を含むピンゴびーム面内に成立している場合、マジックナンバー当たりとなり、そのマジックナンバーの枡目が点灯から点滅状態となる。

へ)オール並び当たり

5個のスロットリールが停止して、ライン選択番号(1)(2)(3)のいずれかのライン上に同一数字又は絵柄が第一リール14より連続して3個~5個並んだ場合、オール並び当たりとなり、中央枠36内のオール5並び40、オール4並び42、オール3並び44等の表示が点灯から点

滅に変わる。

ト) ストレート当たり .

5個のスロットリールが停止して、ライン選択番号(1)(2)(3)のいずれかのライン上に連続数字が第一リール14より連続して5個並んだ場合、純ストレート或いは並ストレート等の表示が点灯から点滅に変わる。

チ)オールダブル当たり

オールダブルが有効で、上記ト)までのいずれか一つでも当たりがあれば、オールダブルが成立して中央枠36内のオールダブル表示54が点灯から点感状態に変わる。

リ) X 5 0 当たり及びJP当たり

オール並び或いはストレートが、ピンゴゲームのために選択された(1)(2)(3)のラインのうちの一つのラインで成立した場合には、 X 5 0 当たりとなり、中央枠 3 6 内の X 5 0 表示 4 6 が点灯から点滅状態に変わる。 5 オール並び或いは 純ストレートの場合には J P (2 5 . 0 0 0)当たりとなり、 J P 表示 4 8 が点灯から点滅に変わ

る.

上記のように、当たりが確定して、各東示の点域により当たりのゲームが表示されると、その直後に得点総計がスコア表示 5 8 に表示される。その後、数秒後にスコア表示の得点がクレジット表示 5 6 へ移行していく。

以上で、コイン投入又はプレイボタン64を押すことによって開始された一回のプレイラウンドが終了する。クレジット表示56に登録点数が残っている場合には、引続きプレイボタン64を押して、次のプレイラウンドに入ることが出来る。

クレジット表示56に登録点数が残っている場合には、立替えスイッチ(図示せず)を投入して、登録点数を減らしていくことができる。立替えスイッチを投入している間だけ、クレジット表示56の持ち点数が次第に減算されていく。

以上のように、本発明は、スロットゲームとビ ンゴゲームとを一つの盤面に設置し、スロットゲ ームの数字をピンゴゲームの数字にもちいるよう にすることによって両方のゲームを同時にプレイ することができるとともに従来のビンゴゲームの ようにピンゴ数の決定に長時間を要することなく 非常にスピーディなゲーム展開を楽しむことがで きるうえ、各種の役ゲームをさらに自由に選択す ることができ、遊技者は多種のゲームを一台の遊 技機で充分に楽しむことができる。

4. 図面の簡単な説明

添付図面は、本発明の一実施例を示す説明図で ある。

10…が一ム盤面、12…スロットゲーム面、14~18…スロットリール、20~25…ピンゴゲーム面、28a~28f…シングルプレイ要示、30a~30f…ダブルプレイ表示、32a~32f…数字フルコーナー表示、34…絵柄フルコーナー、36…中央枠、38…マジックナンバー表示、62…コイン投入口、64…プレイボタン、66…スタートボタン

